

# Racing Topics

## ★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

### ●菊花賞はアーバンシックが優勝

10月20日(日)に行われた菊花賞(G I)ではアーバンシック(牡3歳/美浦・武井亮厩舎)が優勝、G I初制覇を果たしました。鞍上のクリストフルメール騎手はドゥレツァで制した昨年に続く菊花賞勝利で、同レース連覇は史上4人目のこと。武井調教師は開業11年目で初のG I制覇となりました。

### ●2024オータムセール開催

10月15日(火)と16日(水)の2日間、北海道新ひだか町の北海道市場においてサラブレッド1歳市場の「2024オータムセール(主催:日高軽種馬農業協同組合)」が開催されました。上場された339頭(牡138頭・牝201頭)のうち281頭(牡119頭・牝162頭)が落札され、売却率は82.89%、売却総額は11億2431万円。最高価格をつけたのは、牡馬がスペリオルダンサー2023(父モーニン/母の近親にビワハヤヒダ、ナリタブライアン)で2035万円、牝馬がピースバーグ2023(父ナダル/母は仏G 2勝ち馬)で1540万円でした(金額はいずれも税込)。

## ★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

### ●ヤングジョッキーズシリーズトライアルラウンドの結果

2024ヤングジョッキーズシリーズトライアルラウンド大井は10月17日に実施され、第1戦は鷹見陸騎手(大井)、第2戦は谷内貫太騎手(大井)が優勝。10月22日のトライアルラウンド浦和は、佐藤翔馬騎手(美浦)が第1戦、第2戦を連勝しました。

### ●園田プリンセスCは無敗のリオンダリーナ[各地の主要2歳重賞]

園田プリンセスC(9月12日、園田、1400m、牝馬)は、逃げた北海道からの遠征馬リオンダリーナ(父モーニン)が後続を5馬身引き離し、単勝1.4倍の支持に応じてデビュー以来の連勝を4に伸ばしました。ビギナーズC(9月8日、水沢、1400m)は、2番手から3コーナー手前で先頭に立った5番人気のラポジート(牝、父ヘンリーパローズ)がそのまま押し切り勝ち。佐賀デビュー馬限定戦の九州ジュニアチャンピオン(9月8日、佐賀、1400m)は、中団から4コーナーで抜け出した2番人気のミトノドリーム(牝、父ゴールドドリーム)が5馬身差の圧勝を収め、新馬戦から連勝。ゴールドジュニア(9月10日、大井、1400m)は、中団から追いつけた8番人気の伏兵ランベリー(牝、父モーニン)が残り100mで差し切っています。

### ●アーデルリーべらが参戦、10月31日のエーデルワイス賞(門別)

エーデルワイス賞(JpnIII、2歳牝馬、10月31日、門別、1200m)は、JRA所属馬はアーデルリーべ、イッシンフラン、ミリアッドラヴ、ラインパシオンの順に有力視されますが、いずれも1勝馬とあって、イイデマイヒメ、トレヴェナ、レディーティアラら地元北海道勢が強敵となりそうです。

## ★海外競馬ニュース 文・秋山響★

### ●G 1 コーフィールドC~ワープスピードは13着

現地10月19日にオーストラリア・ヴィクトリア州のコーフィールド競馬場で行われたG 1 コーフィールドC(3歳上、芝2400m)に、日本から菅原明良騎手とのコンビで参戦したワープスピード(美浦・高木登厩舎)は13着でした。勝ったのはH. コフィー騎手の手綱で先行したデュークデセッサ(騾6歳、父ロペデヴェガ、C. マー厩舎)。アイルランドからオーストラリアに移籍後の初勝利をG 1で飾りました。

### ●芝世界最高賞金のG 1 ジェベレスト~ベラニポティナが優勝

芝レースとしては世界最高賞金(総賞金2000万豪ドル=約19億4400万円/1豪ドル97.2円で換算)を誇り、今季G 1に格付けされたジェベレスト(3歳上、芝1200m)が10月19日にオーストラリア・ニューサウスウェールズ州のランドウィック競馬場で行われ、C. ウィリアムズ騎手が騎乗したベラニポティナ(牝7歳、父ブライドオブドバイ、C. マー厩舎)が先行策から直線で抜け出して優勝しました。G 1はこれで4勝目です。

### ●G 1 チャンピオンS~アンマートが2つ目のG 1 勝ち

英チャンピオンズデーが10月19日にイギリスのアスコット競馬場で行われました。4つのG 1を含む5つの重賞が組まれたこの日のメインレースであるG 1 チャンピオンS(3歳上、芝2000m)を制したのは、J. クローリー騎手を背にしたアンマート(騾6歳、父オータード、O. パローズ厩舎)。直線での不利を克服して、昨年5月のG 1 イスパーン賞(芝1850m)以来となるG 1制覇を果たしました。なお、この1レース前に行われたG 1 クイーンエリザベスII世S(3歳上、芝1600m)はチャリン(牡4歳、父ダークエンジェル、R. ヴェリアン厩舎)が2馬身差で優勝。今季3つ目のG 1勝ちを収めています。